

「ぬくもりを届けたい、手から心へ」 .....

# たまちゃん通信

令和2年2月発行 120-3

発行：日本のお手玉の会本部 〒792-0013 愛媛県新居浜市泉池町10番1号

TEL：0897-32-0302 / FAX：0897-32-0311

e-mail:honbu@otedama.jp URL：http://www.otedama.jp

## 第16回お手玉遊び尾道大会

### 尾道お手玉フレンドが開催

尾道お手玉フレンド（山根三重会長）は、令和2年1月25日（土）、尾道市総合福祉センターで、第16回お手玉遊び尾道大会を開催しました。

ことは、インフルエンザの流行時期と重なり、小学生の参加が少なくなりました。しかし、個人戦の



ほか団体戦の一般の部に22チーム、小学生の部に3チームの参加があり、総勢約100人の参加となりました。（写真左：真剣な表情で励む個人戦一般の部の様子）

大会は、向東お手玉教室（向東公民館活動グループ）のみなさんによるお手玉演舞で始まりました。

個人戦は、一般の部が両手3個ゆり、片手2個ゆり、ジャグリング（両手投げ3個ゆり）の3種目、小学生の部が片手2個ゆり、両手2個ゆり（低学年の部）、両手2個ゆり（高学年の部）で行いました。

団体戦では、一般の部で常連の強豪チームの不参加が相次いだこともあり、新たな顔ぶれのチームが入賞しました。しかし、優勝は抜群の結束力で勝ちあがった家族チームの2連覇となりました。

大会の中でフレンドの会員が披露したお手玉演舞は、紅白歌合戦にも出場したフーリンの「パプリカ」の曲に合わせたものでした。会員だけでなく、参加者からもたいへん好評でした。（写真右：一般の部団体戦の白熱した決勝戦の様子）



### 平均年齢80歳のチームの言葉に力をいただく

大会を振り返り、山根会長は、次のように話しています。

「毎年、開催前は不安でいっぱいですが、ことしも事故なく無事に終えることができました。参加された中には平均年齢80歳のチームがありました。バスに乗って自分たちの力で会場まで来てくださったそうです。『勝ち負けではなく、会場で出会った人との会話も楽しみです』と言っておられました。一年に一度の楽しみのために練習され、大会に参加してくださっている。そのお話に勇気づけられました」